

経営会議の内容

件 名	第3次やまと男女共同参画プランについて
所 管 部	文化スポーツ部
日時・場所	平成31年1月22日（火）11:15 ～ 12:00 政策会議室
出 席 者	市長、副市長、教育長、病院長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境農政部長、健康福祉部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり計画部長、都市施設部長、病院事務局長、消防長、教育部長、議会事務局長、国際・男女共同参画課
提出理由	第3次やまと男女共同参画プランを策定するにあたり、その内容について了承を得るため
会議経過	<p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本理念について、第2次プランでは「男女共同参画社会の実現」としているものを、第3次プランでは「性別にとらわれず、だれもが、様々な場面で個性と能力を発揮できる社会へ」に変更している。大きく変更したように感じるが、背景を教えてほしい。 （所管部）「男女共同参画社会」という言葉ではイメージが伝わりにくいと見え、より男女共同参画の理解が進むよう、わかりやすい言葉に変更したものである。 ・ ドメスティックバイオレンス（DV）に関する取り組みについて、第2次プランでは人権に係る基本目標の下に整理しているが、第3次プランでは健康に係る基本目標の下に位置付けることになっている。位置付けを変更した背景を教えてほしい。 （所管部）DVが人権問題という捉え方はもちろんあるが、第3次プランにおいては、被害者の健康を、肉体的、精神的に阻害するものであると整理した。また、加害者も悩みを抱えている場合があり、このことへの対応も踏まえ、健康に係る基本目標「男女共同参画の面から見た心身の健やかな暮らし」の下に位置付けた。 ・ DVを健康に係る基本目標の下に位置付けることについては、違和感を覚える人がいる可能性もあるため、計画書上の見せ方や説明の仕方を工夫した方が良いと考える。 ・ 第3次プランの計画体系は、第2次プランを概ね引き継いでいるとのことであるが、細かく比較すると、基本目標などの数や、基本目標の順番が変わっている。考え方を教えてほしい。 （所管部）大きな考え方として、第2次プランの基本目標をブラッシュアップし、男女共同参画の根幹となる社会への参画を基本目標1に位置付けたほか、国や県の新たな計画の体系を参考にして、基本目標の再編、並び替えを行ったものである。 ・ 男性、女性の枠を超えた性的マイノリティの要素が、男女共同参画の枠組みの中に入ってきたことに関して、どのように考えているか。 （所管部）性的マイノリティについては、人権分野と男女共同参画分野のそれぞれの視点から扱うことが必要だと感じている。男女共同参画の中では、性的な課題に起因する具体的な課題への対応を検討していきたいと考えている。

	<ul style="list-style-type: none"> ・介護離職が課題となっている中、第3次プランにおいて介護支援の充実が掲げられたことは良いことであると感じた。しっかりと取り組みを進めてほしい。 ・資料2の中で、女性の年齢階層別労働力率が年代別で示されており、20～40代の労働率が上昇してきていることが見て取れる。保育環境の充実のほか、晩婚化なども影響しているように思うが、どのように分析しているか。 (所管部) 子育て環境の充実が1つの要因であるとは捉えているが、未婚や晩産化などの影響までは確認できていない。 ・第2次プランで、基本目標1「人権が尊重される社会づくり」とあったものが、第3次プランでは、基本目標4「誰もが尊重される社会づくり」として再編されている。柔らかい言葉になっているため、若い方でも受け入れやすいのではないかと感じる一方で、基本目標、個別目標ともに、「人権」という言葉自体がなくなってしまった。男女共同参画の底流には、性別役割分業制という人権的な課題の解消があると考え、個別目標レベルでも良いので、「人権」という言葉が残っていてもいいのではないかと感じた。 (所管部) 個別目標の下に位置付ける具体的な施策では、「人権意識の向上」を掲げているところである。基本目標、個別目標の中で「人権」という言葉を入れ込むかどうかは、改めて検討したい。 ・性的マイノリティの方は全体の10%程度いるというデータも目にする中では、「男女」という表記自体が問題となる時期が迫っているのかもしれない。そうした状況になると、男女共同参画の枠組みの中にLGBTを位置づけることは一層難しくなると感じた。 ・市民アンケート調査から見える大和市独自の課題などはあるか。 (所管部) 平成29年度に実施したアンケート調査では、年代別に、男女共同参画に関する認識が異なっている状況が把握できた。このこと自体は、本市独自の問題ということではないかもしれないが、どの年代においても等しく男女共同参画の重要性を認識していただくことが重要であるため、啓発活動をしっかりと進める必要があると考えている。 ・基本目標1「あらゆる分野への男女共同参画」で掲げている成果指標として、「市職員の管理・監督職における女性の割合」など3つ掲げられているが、どれも行政内部の取り組みとなっている。この基本目標が、あらゆる分野を対象としている点から考えると、成果指標の設定に少し違和感を覚える。民間企業の取り組みなどを成果指標として掲げられないか。 (所管部) 国は、地方自治体をはじめ、一定規模以上の民間企業等に対して、女性の管理監督職の目標割合などを掲げる特定事業主行動計画の策定を求めているが、必ずしも全ての項目が公表されるとは限らず、数値を収集することは難しいため、成果指標として設定するのは困難であると考えている。民間企業の取り組みを成果指標として掲げられるかどうかは、今後、研究していきたいと思う。
<p>会議結果</p>	<p>案のとおり進めていく。</p>